

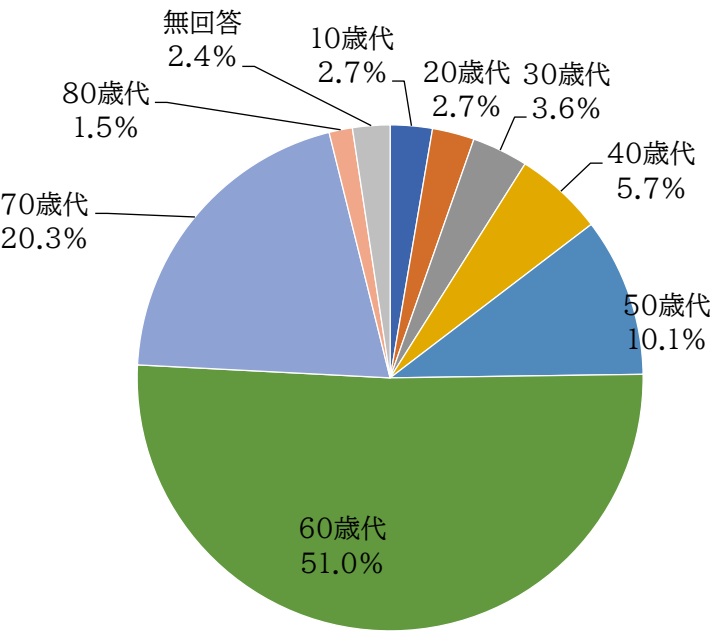
(件 名)

令和6年度市政懇談会 参加者アンケート集計結果

- 1 調査対象 令和6年度市政懇談会参加者
- 2 回答状況 参加者：362人 回収数：335枚 回収率：92.5%
- 3 集計結果

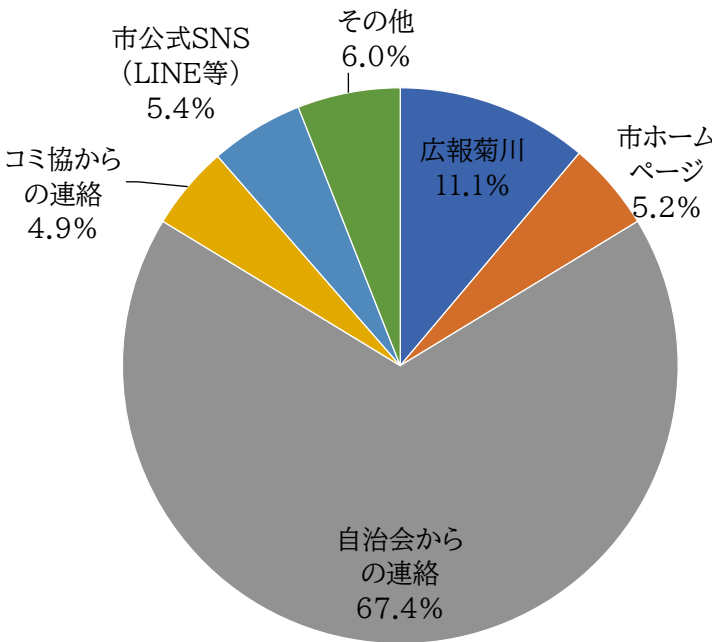
あなたの年代は

	回答数	構成比
10歳代	9	2.7%
20歳代	9	2.7%
30歳代	12	3.6%
40歳代	19	5.7%
50歳代	34	10.1%
60歳代	171	51.0%
70歳代	68	20.3%
80歳代	5	1.5%
無回答	8	2.4%
合計	335	100.0%



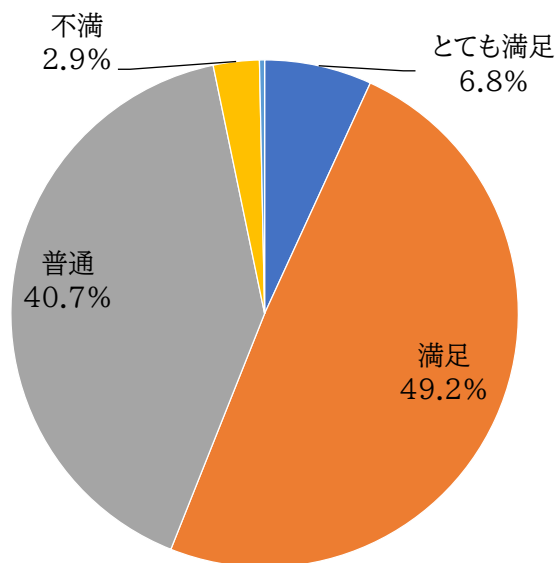
【問1】 今回の市政懇談会を何で知りましたか【複数回答】

	回答数	構成比
広報菊川	41	11.1%
市ホームページ	19	5.2%
自治会からの連絡	248	67.4%
コミ協からの連絡	18	4.9%
市公式 SNS (LINE 等)	20	5.4%
その他	22	6.0%
合計	368	100.0%



【問2】 今回の市政懇談会の総合的な満足度を教えてください

	回答数	構成比
とても満足	21	6.8%
満足	151	49.2%
普通	125	40.7%
不満	9	2.9%
とても不満	1	0.3%
合計	307	100.0%



【回答を選択した理由】

■「とても満足」の理由

- ・現状の市の取り組みが分かりました
- ・取り組みが分かりやすかった
- ・それぞれの尺、わかりやすさがあった
- ・市長のプレゼンに加えて各担当者さんの話がつながって感じられた

■「満足」の理由

- ・色々な支援の内容について
- ・市政の現状がわかった
- ・市の取り組みがよく分かった
- ・市長の細かい説明
- ・一つ一つ細かく内容がわかった
- ・菊川市が色々な取り組みを行っているのが分かった
- ・色々な取り組みをしているのが分かった
- ・市長の市としての取り組みがよく理解できた
- ・市の取り組みや方向性が少し分かりました
- ・菊川市のPRの説明が素晴らしい。今までは菊川市のPRが少なかった
- ・内容は満足、付箋がもう少し欲しかった
- ・良い話が聞けた
- ・知らないことが多かったから
- ・多方面で積極的に動いていただいている
- ・去年の回答を頂いた

- ・自分が知らない活動がたくさんあった
- ・多くの人たちからの意見が聞けた
- ・市長の説明でいろいろなことを知ることができた

■「普通」の理由

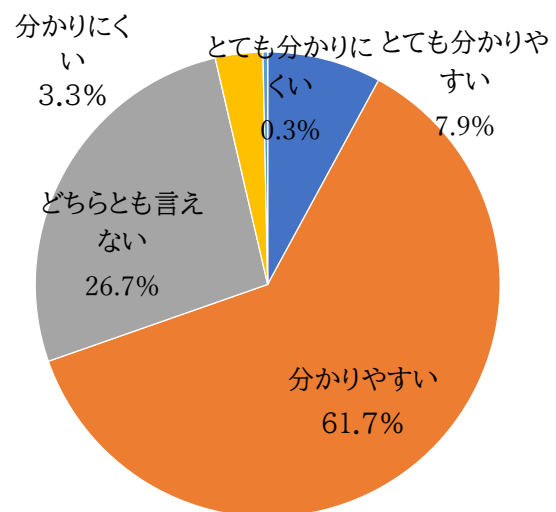
- ・意見を取り上げてもらう数が少なかった
- ・職員の説明が不十分であるように感じます
- ・このくらいの時間がいい
- ・事前に内容が分かればもっとよかった
- ・消防団としてきています。市長の口からほんの少しでいいから団のことを聞きたかった
- ・内容が盛りだくさんのため、早口での説明で聞き流してしまうところがある
- ・菊川の魅力を再発見できました
- ・菊川市の様々な取り組みが理解できた
- ・知らないことが多くあった。外から見ると良い点がたくさんある事が分かった
- ・分かりやすかった
- ・菊川市の市政方針などの情報に接することができた
- ・前回よりいろいろ答えてくれていた
- ・市長の説明が分かりやすかった
- ・市の取り組みが分かった
- ・質問に対してすぐに回答されたことがよかった
- ・ポイント的確に多様な話題を聞けました

・さまざまな問題に取り組んでいただいていたよかったです ・市政の取り組みの理解 ・去年と違って市長より菊川市について説明がありよかったです。知らないことが多かった ・分りやすかった ・現在の取り組み方が積極的であることがよく理解できました ・説明のスピード感がちょうどよかった	・付箋紙を使い意見・質問を書いて提出・回答は非常に良いと思いました ・色々な取り組みを知ることができた ■「不満」の理由 ・深堀が無い ・対象地区人数のわりに参加者が少ない。特に女性の参加が少なすぎる ・ほとんど広報、SNS から情報は知っていた。もっと掘り下げた内容を
---	---

【問3】今回のテーマの説明内容はいかがでしたか

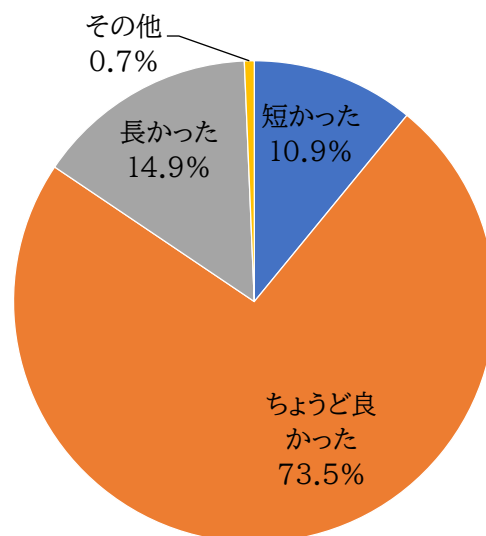
	回答数	構成比
とても分かりやすい	24	7.9%
分かりやすい	187	61.7%
どちらとも言えない	81	26.7%
分かりにくい	10	3.3%
とても分かりにくい	1	0.3%
合計	303	100.0%

※小数点第一位以下を四捨五入しているため
構成比の合計が 100% になっていません。



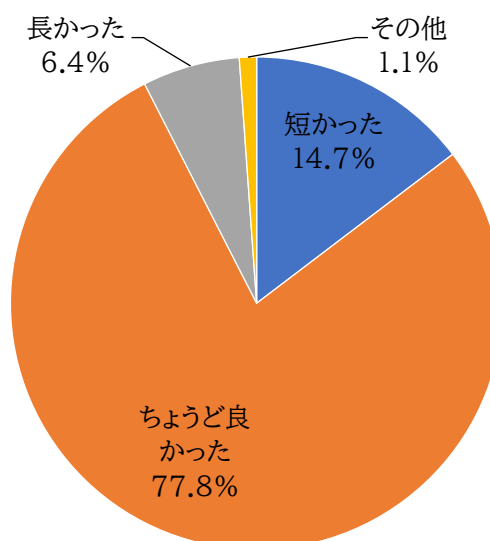
【問4】テーマに関する説明時間はいかがでしたか

	回答数	構成比
短かった	33	10.9%
ちょうど良かった	222	73.5%
長かった	45	14.9%
その他	2	0.7%
合計	302	100.0%



【問5】 懇談(意見交換)の時間はいかがでしたか

	回答数	構成比
短かった	39	14.7%
ちょうど良かった	207	77.8%
長かった	17	6.4%
その他	3	1.1%
合計	266	100.0%



【問6】今後の市政懇談会で希望する「テーマ」はありますか

■人口減少対策

- ・人口減少対策
- ・過疎化問題
- ・少子化対策について
- ・少子化
- ・急速に進む少子化。実際には1歳～5歳の子ども数が減っているのだから、色々多岐に影響が出ることはすでに発生しているはず。速急の対応の検討が必要
- ・子育て支援、人口減少への対応、地域交流
- ・人口減対策、具体案は
- ・婚活支援、少子化以前の課題
- ・少子化対策
- ・若者が結婚して子供3人持てるようにするには
- ・市での婚活活動について
- ・人口が減っても豊かなまちになるために

■産業振興

- ・小菊荘の建物は今後どのように活用するのか
- ・夜店市とかアエルを使った市のイベントなどだいぶ内外にも広まってきていて良い企画だと思います。
- ・今後の農地
- ・荒れた茶畑の今後は？

- ・農業従事者の高齢化について

- ・農地法
- ・茶畑の耕作放棄による景観の悪化が気になる
- ・企業誘致
- ・企業誘致
- ・農地行政
- ・農地問題
- ・「菊川市ならではの」産業、観光何でも良い

■子育て・教育

- ・保育事業
- ・子育てに関するテーマ
- ・子どもと遊べるまち菊川
- ・教育支援
- ・小さな小学校の対策
- ・大学の誘致

■健康・福祉

- ・高齢化により自治会奉仕作業ができない
- ・スポーツ大会(300歳以上、9人 1チーム)ソフトボールなど
- ・高齢者への医療費負担の軽減
- ・人生100年時代をより具体的に見えるように
- ・敬老会に参加をする人を増やす為の方策、お祝いの内容等

・「高齢者のコミュニティ」若者は交流の場が多いが、年を取ると減っていく。例えば近隣市町には「温泉」があり、ふれあいの場となっている。昔のように何処に行けば「将棋」「囲碁」「ウォーキング」をやっているかなど気軽に寄れる場など ・大人が病気やケガなどした時に診てもらえる病院が少なすぎる ・パークゴルフ大会（ゴルフとグランドゴルフをたしたスポーツ） ・市としての各課の取り組み、生の声、しっかり現場に行き現場の声が聞き取りされているのか。特に福祉の面では大切な乳幼児期と菊川のために頑張ってくれた高齢者の方の現状は、しっかりと目を向けていただきたい ・高齢化による削減した方がよい事業について ・人生 100 年時代ですが高齢者が参加できるスポーツ大会の検討（パラリンピックの種目、パークゴルフ（高齢者が参加しやすく、韓国で流行）、ソフトボール） ■地域振興 ・自治会活動のあり方と現状について自治会活動をする事自体が難しい地区もある ・自治会からの脱退者のコントロールについて ・市政と開催地区の関係の深いテーマ ・防犯対策について ・コミ協の活動も 15 年を迎えました。11 地区それぞれの問題を抱えるから当初の自治会長の負担軽減から数多くの仲間を取り込んで活動は拡大していますが、市としての評価、これからの 1% まちづくり交付金のあり方について、行政に説明願いたい ・外国人課題について ・市政懇談会は市長や市の説明が中心になっているが、参加者は市全体よりもその地域の課題や不安を少しでも解消し、安心した生活をしたいと考えて参加している人が多いので、地域に密着したテーマに絞ってもよい ・地区コミュニティについて ・ボランティア活動、委員について	・市民の減少についての事と外国人の増加についての自治会としてのかかわり方 ・市から自治会への要望、仕事業務の分担について ・西方地区の話、および質問など入れてほしい ・地区に対応したテーマを中心にやってほしい ・今後の自治会編成の取り組み検討 ■基盤整備 ・生活道路の整備について ・駅の南北通路について ・東海道線の菊川北方面の新駅（友田、富田地区）の開設することについて ・菊川駅南の五丁目以南の土地開発について ・駅開発の完成時期を知りたい ・都市計画について ・南地区の地域開発の計画について説明をしていただきたい ・空き家の処理支援 ・農地を転換し、住宅ができる白地転換をスムーズ化 ・菊川市内の各地区のバランスをもった再開発事業 ・水路、道路の維持管理、道路においては草刈り雑木切り等、業者に頼むのか各自治会ボランティア（有償）を活用するのか、無償でやってもらうのか、市の考えを知りたい。できるだけ早く特に木が小さいときに処理をしてほしい。町場は道も花壇も業者がやっているように思うが、地区によって差があると思う。ボランティアでやっている人たちにもう少し手厚い補助を考えてほしい ■治水・防災対策 ・防災 ・防災（詳しく） ・災害時の具体的な対応についての説明 ・防災について具体的に考える機会を希望する ・防災についての広報をより広くより分かりやすく ・災害時の具体的対応（土砂崩れや内水氾濫など） ・防災、自主防災で備えるべき資機材について ・必ず発生すると言われている東海（東南海）地震について。例えば避難訓練の回数を増やすとか、市としての対策を深掘して説明・案内が欲しい
--	--

- ・災害に関する取り組み、計画、実績、課題などを
知りたい
- ・災害対策
- ・地域防災のあり方について
- ・自主坊について、消防団について
- ・防災（避難所などでの避難生活ができるか不安）
- ・原発災害からの避難所を具体的に
- ・東海、南海地震について
- ・消防団のあり方について

■環境

- ・ゼロカーボンシティ宣言への今後の取り組み
- ・市民の気候変動意識の欠如が課題（照明、車、冷暖房）
- ・菊川市をゴミのない市にしたいので、ゴミ問題を
テーマにしたらどうか。
- ・ゴミ問題、犬の散歩マナー
- ・自然と遊べるまち菊川
- ・自然を利用した生活にはどうしたらよいか

■市政全般

- ・税収と使い方
- ・市民活動と行政
- ・将来・未来の菊川市の姿
- ・菊川の未来は
- ・子どもが希望を持てるまち、将来も住み続けたい
まちにする
- ・菊川市を全国へPRするにはどうするか
- ・市政懇談会に外国人も参加できる、女性の出席が
多いようになるといいですね
- ・テーマがたくさん盛り込まれているので、次回は
2～3のポイントではなしてほしい。市として上
位3位くらいまでやりたいこと
- ・大井川の水のこと、原発稼働のことが全く聞かれ
なかったことが残念
- ・今後も継続して市政懇談会を実施してください。
市民の声が直接届くとてもよい機会と思っています
- ・取り組んでいる内容について幅広く知りたいです
- ・全国 1700 の市町村で Z 世代から注目されるため
の施策は？

■その他

- ・人づくり
- ・今回のテーマのバージョンに、取り組みに対する
成果報告（人口が増えている市町村（長泉町や三
島）との違いと今後の取り組み方）
- ・小さなことから「こつこつ」と
- ・テーマごとの開催（部活・学校再編等市民に直接
かかわることは市民が話す）
- ・老人ばかりの集まりでよいのか。若い人の意見が
あればよい
- ・テーマをもっと生活の営みに直接関係しているこ
とにしてほしい。今回の質問の事柄から選定すれ
ばよい
- ・自由に出したかった
- ・欲張らず重点テーマを少なく内容を濃くお願いし
ます
- ・テーマは若い人たちから聞いた方がいいと思う
- ・菊川運動公園の整備（階段が隠れている）山側の
あれ



【問7】その他、「開催方法」等ご意見がありましたらご記入ください

■開催方法

- ・前期、後期の2回開催してみたら（テーマが分かりやすいものから）
- ・出席者同士で説明についての意見交換の時間があったても有意義かと思いました。インプットの割合が多かったので、アウトプットすることで情報が整理されたり、理解が深まったり新たな発想があったりすると思いました
- ・テーマは自由として、市側からの説明の後、質問ではなく市民側からの自由な質問・意見を出す方法で開催して頂ければと思います
- ・懇談会なので、グループワーク形式で市民5～6人に対して市役所職員1～2名が入り、テーマに沿った話し合いも意見が出やすいと思う
- ・開催前にテーマがわかる書面通知がほしい
- ・あらかじめ質問をしたいことを集めた上で、それに答える形で開催してもらえると、もう少し自分たちの問題に答えてもらった満足感があるのでは？
- ・事前に質問事項を提出するようにしたらどうか
- ・YouTube ライブ配信

■参加者

- ・女性の参加できる方法
- ・若い方を呼ぶ方策を考えていくと良い
- ・河城地区の若者にもっと参加してもらいたい。小中学校の保護者の出席をしてもらい意見を聞きたい
- ・各世代毎の懇談会(意見交換)
- ・自治会役員以外に参加してもらおうこと
- ・せっかくの懇談会なのに市民の参加が少ない。何らかの対策がほしい。例えば土日開催、昼間の開催など
- ・参加者が少ない。今回のテーマだったら若い世代をもっと集めてもらいたかった
- ・若年層の参画呼びかけが必要か
- ・若い人が参加できるように土日の昼間も行ったらどうか
- ・懇談会に若者が参加する手立てはないか？参加者は毎回正副自治会長の年寄りのみ

- ・20～50代の男女がどちらも参加できる会
- ・消防団の若者が多数参加してくれて心強かったです

■意見交換

- ・質問をペーパーにしたところは良かった
- ・付箋による意見だけでなく、挙手による意見もあったもいいのでは
- ・ペーパーの質問では細かな質問内容が伝わらない。質問と回答の違いを感じた
- ・質問や疑問にその場で回答いただける方法はとても良いと思いました
- ・市からの聞き取りがあってもよいのでは
- ・質問シールのやり取りではなく、声でやり取りできないか
- ・懇談会らしい運営にしてほしい（付箋の使用は適当ではないと思う
- ・参加者は付せんを書くのみで発言の場がなかった

■開催日時

- ・市政懇談会を2時間くらいにしたら多くの意見が述べられると思う
- ・土日に開催
- ・自治会長会開催日なので一般の人が参加しにくい
- ・開始日、開始時間を調整してほしい、各地区での集まりがあるときに開催してほしい
- ・土日開催
- ・平日はやめてほしい
- ・女性の参加が少ないです。土日の開催をしてほしい
- ・開始時間 PM6:00 ではどうでしょうか
- ・平日は業務の関係で参加しづらいので土日の開催を検討いただきたいと思います
- ・平日ではなく土日の開催は無理ですか
- ・平日以外でやってほしい

■その他

- ・お忙しい中、各地区をまわり丁寧な説明をしてくださありがとうございます
- ・市長のパフォーマンスはいらない
- ・開催案内、回答を HP に記載時、ちゃこちゃんメールでお知らせいただきたいです
- ・道路側の方々は強面の方が多く親しみがもてませんでした
- ・SNS の活用
- ・市長が全て説明するのではなく各部長がテーマごとに説明し、市長は足りない部分を説明してほしい
- ・難聴のため、マイクあっても使い方が悪いため聞き取れない
- ・継続して頂きたい
- ・現状でよい
- ・高校生ボランティア、よかったです
- ・12 月 1 日に地域防災訓練があります。自治会の防災訓練で消火器訓練を行います。菊川市消防本部に水消火器の貸し出しをお願いしましたら、断られました。色々な自治会から要望があったら、対応できないとの回答です。袋井市消防本部は、12 月 1 日の訓練時に貸し出しを行っています。消火器の訓練はほとんどの人が普段は行いません。防災訓練だから消火器の訓練を行います。〇〇を作るとか、特別にお金がかかる事ではありません。断るのは、以前（昔）の行政庁です。サービス向上とか言いますが、言行不一致です。来年度は、ぜひ貸し出しをお願いします。（数に限りがあるので、〇年に 1 回とか希望を取るとかを考えて）
- ・質問に対する返答が一般的で具体的に説明されていない
- ・昨年度の回答はスクリーンだと見にくいので配布した方がよい



- ・今回のテーマの中に「まちづくり、コミュニティ」についての記載もなく、市としてまったくやっていない印象を受ける方もいるが、1%まちづくり交付金制度によるまちの活性化は、他の市町にもない自慢できることだと思うので、ぜひテーマの 1 つとして市長のご説明の中に入れてほしい
- ・ごみ処理問題について、テーマに上がっていないがごみ処理場の更新問題など費用も掛かるので今から頭出し広報が必要と思いますが
- ・部長の回答について、自ら〇〇部長ですと言うのに違和感を感じた。〇〇部長の□□ですと名前を言うべし